令和5年度第1回男女共同参画審議会事前質問一覧

該当資料	委員氏名	分類	内容	内容について、委員から追加で聞き取りした事項	回答	担当
資料2 令和4年度事業報告 (男女共同参画課および男女共同参画センター分)	吉廣 則子	質問	東大で男子トイレにも ナブキンを置いたところ、利用がそこそこあったそうです。 トランス男性に限らず、男性も尿もれ、痔などの疾患でナブキンを使うとのこと。 現在男子トイレにはサニタリーボックスが無いところも多くあると思いますが「公設の場にはまずは ボックスと 生理用品の配布を試してみるのはいかがでしょうか？」 男女問わず 誰にも必要な事として取り組んでいくといいと思いました。		・バリアフリートイレには、全てサニタリーボックスを設置しています。 ・男性トイレにサニタリーボックスを設置している施設は、10施設です。(令和4年9月に477施設を調査) ・生理用品については、現在、3か所の公共施設の女性トイレに試験的に設置しております。男性の場合、主に疾患への対応のため尿取りパッド等を使用されるケースが多いと思われます。女性の急な生理への対応とは異なり、パッド等必要な場合は事前に準備されていることが多いと考えますので、現在のところ男性トイレへの生理用品の設置は予定しておりません。	資産経営課・人権男女共同参画課(男女共同参画係)
資料2 令和4年度事業報告 (男女共同参画課および男女共同参画センター分)	光谷 香朱子	意見	女性に対するあらゆる暴力への対策について 女性相談事業は、事業報告から見てもその重要性が認められるので、今後も充実した内容にしていきたいと思います。		引き続き女性相談事業を実施し、充実した内容となるよう工夫をしております。	人権男女共同参画課(男女共同参画係)
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	吉廣 則子	質問	学校における人権教育において子どもの権利条約はどれくらい研修などが行われていますか？大人も受けていますか？		・児童生徒は社会科公民、道徳科、家庭科で学習します。教職員は夏季休業中の人権教育研修、年度初めの人権教育主任連絡協議会、定期的に行われる校長会、園長会、教頭会で研修を行っています。PTA活動で出前講座を活用して研修する学校もあります。	人権男女共同参画課(学校人権教育係)
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	吉廣 則子	意見	子育ての男性講習などがいくつかありますが 子ども食堂などのボランティアに関わる。企業として関わると とても効果が高い気がしています。 そのような、ところから育休や 子どもと遊ぶ事にも慣れて 子育てに関われるとありました。そういう活動とコラボをしていくと浸透しやすいのではと感じました。	子ども食堂は、女性がやっているというイメージを持つ人が多いが、実はボランティアで関わる男性も多い。初回参加時は居心地悪そうにしてた男性が、回を重ねるごとに主体的に参加するようになった。1回限りの講座ではなく、継続的に関わられるような仕掛けとすることで、子どもと遊んだり、食事を作ったりすることに抵抗がなくなっていくのではないかと感じた。 企業がやる子ども食堂では、ボランティアとして参加した職員同士、仕事以外の関わりを持つことができるので、人間関係の構築にもよい影響を与えらると思う。 また、子ども食堂で出前講座をしたり、啓発チラシを置くのもよい。	・男女共同参画センターでは、ご指摘頂いた男性講座を始めとして、計画に掲げる目標を達成するため、さまざまな講座・セミナーを開催しています。例年時勢に合った、またより効果のある講座となるよう、テーマや内容、手法等検討を重ね開催しておりますので、みなさまから頂く多くの意見を取り入れながら、今後もよりよい講座となるよう企画しております。	男女共同参画センター
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	吉廣 則子	質問	パーフルリボンなどの取り組みがあるのでレインボーリボンも導入できないでしょうか？		・啓発の取り組みの一つとして、今後検討しております。	人権男女共同参画課(人権施策推進係)
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	吉廣 則子	意見	相談窓口で 男性の性暴力というの記載されてるといい	相談窓口を案内する媒体に「男性の性暴力被害についての相談窓口」に関する情報も掲載してほしい。	・家庭相談課では、男女問わず、配偶者等からの暴力及び家庭相談に関すること(性暴力を含む)について、広く市民の皆様から相談を受けています。ご指摘いただきました事項について、市民の皆様が、すぐに必要な相談窓口を探せるように、各種媒体には、性別を問わず相談を受けるとともに、分かりやすさ表示をするように努めていきます。 ・また、男女共同参画センター情報誌「フリーール」等を通じて、男性の相談窓口についても情報提供を行うなど、今後周知する際には、相談につながるよう掲載方法を工夫しております。	家庭相談課・人権男女共同参画課(男女共同参画係)
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	吉廣 則子	意見	学校などにおける 子どもの性犯罪で保護者がどこに相談したらいいだろう…というのを聞かれました。当事者以外でも相談できる、学校関係のものも含まれるなどわかりにくいのかもかもしれません。	子どもが性犯罪被害に遭ったり、その恐れがある場合の相談窓口がわかるようにしてほしい。	・緊急を要する場合は警察への通報や児童相談所への通告が原則となります。また、各学校にはスクール・セクハラ相談窓口となる教員がおり、子どもや保護者にも周知しています。なお、学校に直接相談しにくい場合に教育委員会が相談に応じるケースもあります。 ・あわせて、松江市内の性暴力相談窓口を知っていただけるよう、男女共同参画センター情報誌等で情報提供を行っております。	生徒指導推進室・人権男女共同参画課(男女共同参画係)
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	光谷 香朱子	質問	以前の会議で、男女共同参画を進める上では、育休だけでなく、残業があると育児しにくいことを話し、残業の実態把握と意見を言わせていただきました。 その際には、残業については他の部署で行っていること、現在はコロナ禍で・・・という回答ももらっていたかと思いますが、やはり、残業時間、未就学児の場合には子の看護休暇の取得についても目標値が必要ではないでしょうか。 まずは、実態把握とその情報の開示があればと思います。		・職員の時間外勤務につきましては、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、前年度に比べ時間外勤務は低い水準にありますが、新型コロナウイルス発生前と比較すると増加している状況にありますので、時間外勤務の縮減に取り組んでまいります。 ・また、子の看護休暇の取得状況についてですが、令和5年に入ってから7月までに288名の職員が子の看護休暇を取得しており、一人あたりの平均取得日数は約3.8日となっております。 ・子の看護休暇は、取得したい職員が取得できる環境をつくることを目標としてとらえていますので、引き続き制度の周知を図ってまいります。	人事課
資料3 令和5年度推進施策 (男女共同参画センター分)	吉廣 則子	質問	多文化共生について出雲市 雲南市などでは日本語が母語ではない国の人たちとの共生で『やさしい日本語』の導入が積極的にされていますが 松江市はどのようになっていますでしょうか？ 教育関係のお手紙など フリガナや わかりやすい言葉が使われているでしょうか？ こちらのほうは、その他障害のある方にも、理解しやすくなるので 災害時の情報伝達などにも役立つので 理解が広まってほしい	・「教育関係のお手紙」は「学校から保護者あての文書」のこと。 ・「こちらのほう」は「やさしい日本語」のこと。	・松江市では、令和3年度から職員向けの「やさしい日本語」研修を実施し、職員の意識向上などに取り組んでいます。また、外国人住民向けに市政情報を多言語化する際には、やさしい日本語を取り入れるようにしております。 ・日本語指導が必要な児童生徒が在籍している学校については、年度初めに保護者が理解しやすくなるよう、フリガナやわかりやすい言葉で文書を作成することをお願いしています。松江市として「やさしい日本語」の活用を推進しており、各校の学校だよりを見ると、文字数を減らし写真を多く取り入れるなど、保護者が手に取って読みやすくなる工夫をしている学校が増えています。このように、日本語が母語でない国の人たちとの共生という意識を持ちながら、学校から保護者へ向けた文書をわかりやすい言葉で記載することについては、今後検討してまいります。	国際観光課・学校教育課

該当資料	委員氏名	分類	内容	内容について、委員から追加で聞き取りした事項	回答	担当
10 資料3 令和5年度推進施策（男女共同参画課および男女共同参画センター分）	吉廣 則子	質問	性教育の研修はされているようですが 性的同意 緊急避妊薬などの内容はされているのでしょうか？セクハラ バフハラなどにもつながるので 嫌な事は嫌だ！と伝える習慣がつくよう低学年から学べるといいと思います。あわせて学校 スポーツ関係での 子どもに対する 性被害が増えているので 大人の人からの要求は すぐに助けを求めるよう いろんな大人がメッセージを出せるよう研修が 地域や保護者なども含んで みんなで受けれる機会を増やすことは可能でしょうか？	子供たちだけでなく、子どもをとりまく地域の人や保護者にも、子どもを性被害から守るための研修があるとよい。周りの大人に対して研修を行い、意識が高まれば、子どもを狙う良からぬ大人に対する抑止力にもなると思う。	・「性的同意」「緊急避妊薬」も、学習指導要領では扱われない内容ですが、専門医等による講話で、「性的な行為には必ずお互いの同意が必要」、「いやならNOと言おう」等を伝えています。中学生対象の講話では、「緊急避妊薬」についても取り上げております。 ・令和2年6月に内閣府より「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」が決定され、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、学校では「生命（いのち）の安全教育」を推進することになりました。学校教育活動の中で、各校工夫して取り組みます。保護者の方に、授業参観やPTA活動等で研修の機会をもつていただくことは可能と考えます。	学校教育課
11 資料4 松江市男女共同参画年次報告書（令和4年度実施状況）	吉廣 則子	質問	・生理の貧困で ナプキンの配布をしましたが その結果 アンケートなどはありますか？		・女性にやさしいまちづくりの取組みとして、女性が安心して利用できるように令和5年2月から公共施設3か所の女性用トイレに生理用品を設置しています。 ・3施設あわせて、月平均で80枚～100枚くらいの利用があります。 ・現時点でのアンケート回答数は50件で、「設置するトイレの場所」について利用しやすいと答えた人の割合は98%、「設置する個室の数」については94%の人が利用しやすいと答えています。 ・改善点として、洗面台付近への設置や設置施設の拡大などの要望をいただいておりますので、今後の方針を検討する際の参考とさせていただきます。	人権男女共同参画課（男女共同参画係）
12 資料4 松江市男女共同参画年次報告書（令和4年度実施状況）	吉廣 則子	質問	■女性と仕事 女性が仕事を続けやすいと感じているのはどういうところなのでしょう？その雇用形態はどういったものなのでしょう？昇進したい 管理職 経営者になりたいという希望を女性はもっているのでしょうか？		・仕事を続けやすいと感じるポイントは、個々で異なりますが、一般的にはフレックスタイム制や時間ごとの休暇制度の導入などにより、柔軟な働き方ができる職場環境を整備することが有効であると考えられます。そのような働き方ができれば、正規雇用のまま、キャリア形成と家事・育児とを両立することができるよう、女性が出産・育児期に非正規雇用化する「L字カーブ」の解消にもつながります。 ・女性の昇進希望に関する市民意識調査等の数値は持ち合わせておりませんが、誰もが、自身の希望に沿ってキャリアを形成し、チャレンジできるような環境づくりを進めていくことが重要と考えています。	人権男女共同参画課（男女共同参画係）
13 資料4 松江市男女共同参画年次報告書（令和4年度実施状況）	吉廣 則子	質問	子どもの不登校が大きな問題となっておりますが、おもに母親に負担が大きいかかっているように思います。仕事をやめたり シングルだといっきに貧困に傾きます。保護者のかたに だれがどのような負担があるのかアンケートにいらっしゃいますか？	市が行う各種アンケートで、例えば、女性が働き続ける状況について、「働き続けにくい理由」を尋ねる項目の中に、「不登校の子の面倒を見る必要がある」という項目を入れることで、そのような負担がある人がどれくらいいるか、どのような支援が必要か見えてくるのではないかと。	・男女共同参画に関する市民意識調査（5年ごと実施）の項目への追加を検討します。	人権男女共同参画課（男女共同参画係）
14 資料5 島根県パートナーシップ宣誓制度の導入	吉廣 則子	質問	・資料のなかで パートナーシップ制度のなかで 使える制度の表がありましたこれをホームページに掲載はされないのでしょうか？		・利用できる制度について、現在ホームページに掲載しております。	人権男女共同参画課（人権施策推進係）
15 資料5 島根県パートナーシップ宣誓制度の導入	吉廣 則子	質問	・パートナーシップ制度も始まりましたが制度以上に大切なのは 受け入れられる土壌によると思います。LGBTQ ALLYというのを企業や積極的にすすめている自治体では唱えています。松江市もLGBTQ+ALLYというメッセージを出してもらえませんか？店舗 病院などでどこかLGBTQフレンドリーなところかわからなく 選択しづらかったり カミングアウトするのに悩むという声が多くあります。ぜひ市民から 味方だよ！と表明できる アイコンなど作成できないでしょうか。		・当市としても、制度導入だけでなく、LGBT等に対する正しい理解が進むことが大切であることは認識をしております。今後様々な機会を捉えて啓発活動に努めたいと考えています。 ・企業に向けたご提案の仕組みについては、島根県や県内他市町村とも意見交換をしながら、検討していきます。	人権男女共同参画課（人権施策推進係）
16 資料5 島根県パートナーシップ宣誓制度の導入	吉廣 則子	質問	・県はパートナーシップまでですが鳥取県 明石市などが導入されているファミリーシップ制度の導入の検討はされないのでしょうか？		・島根県パートナーシップ宣誓制度は、島根県と県内全市町村が共同で実施するものです。両制度に関連性がありますので、新たな制度設計に関しては、島根県が中心となり、県内市町村や民間企業も体制を整えた上で進めていく必要があります。	人権男女共同参画課（人権施策推進係）
17 資料5 島根県パートナーシップ宣誓制度の導入	吉廣 則子	質問	・パートナーシップ制度の導入はされましたが 病院の立会 公営住宅の利用などの認識程度かと思いますが、大企業などは福利厚生でいろいろな権利が認められているところが出てきています。中小企業、社労士さんなどに そういった事例紹介などの勉強会を 県と協力するなどして開催されないのでしょうか？		・企業を対象とする啓発は、人権を考える市民の集いや松江市企業等問題研究推進連絡協議会による研修会等により行っているところです。いただいたご意見を参考にしながら、島根県とも協議をし、啓発の内容や方法について検討していきます。	人権男女共同参画課（人権施策推進係）
18 その他	吉廣 則子	質問	トイレの洋式化はどれくらい進みましたか？今後どのような計画でしょうか？	学校におけるトイレの洋式化についてのお尋ね。	・令和4年度～令和7年度の間で、整備計画を立てて工事を行っています。 ・児童生徒へのアンケートをもとに、洋式化率80%を目標値として設定しており、小・中・義務教育学校の洋式化率は、47%（令和5年3月現在）です。	学校管理課
19 その他	吉廣 則子	質問	松江市の中学の制服はジェンダーレス制服などに変更予定はあるのでしょうか？また水着も 性別問わず肌を露出したり ピッタリし過ぎないようなものが 候補にあがったりしているのでしょうか？制服などの呼び名が Aタイプ Bタイプなど 男女という区別の呼び名ではないものというのは浸透しているのでしょうか？子どもの権利にも 関わりますが 制服を性別問わず自分の意思で決められるような工夫はされていますか？		市内の中学校では、現在4つの学校で自由選択可能な制服を採用しています。それ以外の学校においては、生徒や保護者、地域の方等の意見を伺いながら自由選択が可能な制服の在り方について検討をしている学校もあります。水着についての把握はしていませんが、学校指定の水着にこだわることなく、児童生徒への配慮はなされていると認識しております。	学校教育課
20 その他	吉廣 則子	質問	性の多様性で相談窓口を作れないでしょうか？当事者交流などのため当事者グループなどの交流の機会や団体の紹介など ホームページに出せないでしょうか？		・性別の違和や同性愛に関する相談窓口として、『よりそいホットライン（0120-279-338 セクシャルマイノリティ専門ラインは音声ガイダンス「4」）』や、『みんなの人権110番（0570-003-110）』をご案内しています。 ・当事者団体の紹介等のホームページ掲載については、今後検討してまいります。	人権男女共同参画課（人権施策推進係）
21 その他	吉廣 則子	意見	女性の更年期、男性の更年期に関する講座や情報提供などの取り組みが不足しているようなので、今後、取り組んでほしい。		・男女の更年期に関する講座の開催・情報提供の方法について今後検討してまいります。	人権男女共同参画課（男女共同参画係）